



# 一乗谷朝倉氏遺跡博物館

ICHIJODANI ASAKURA FAMILY SITE MUSEUM

**名 称：福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館**

**所 在 地：福井県福井市安波賀中島町**

**竣 工：令和4年 1月**

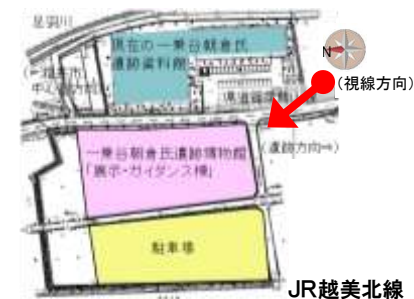
**開館予定：令和4年10月**

# 新館「展示・ガイダンス棟」 外観(南東面)

構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造

面積：敷地約10,000㎡（駐車場を含む）、延床約5,200㎡（うち展示面積約3,200㎡）

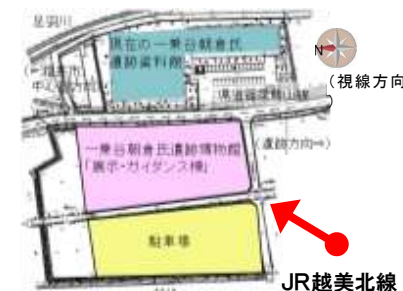
※博物館は、新館「展示・ガイダンス棟」と分館「調査・研究、収蔵棟」（現資料館を改修）の2棟で構成



# 新館「展示・ガイダンス棟」 外観(南西面)

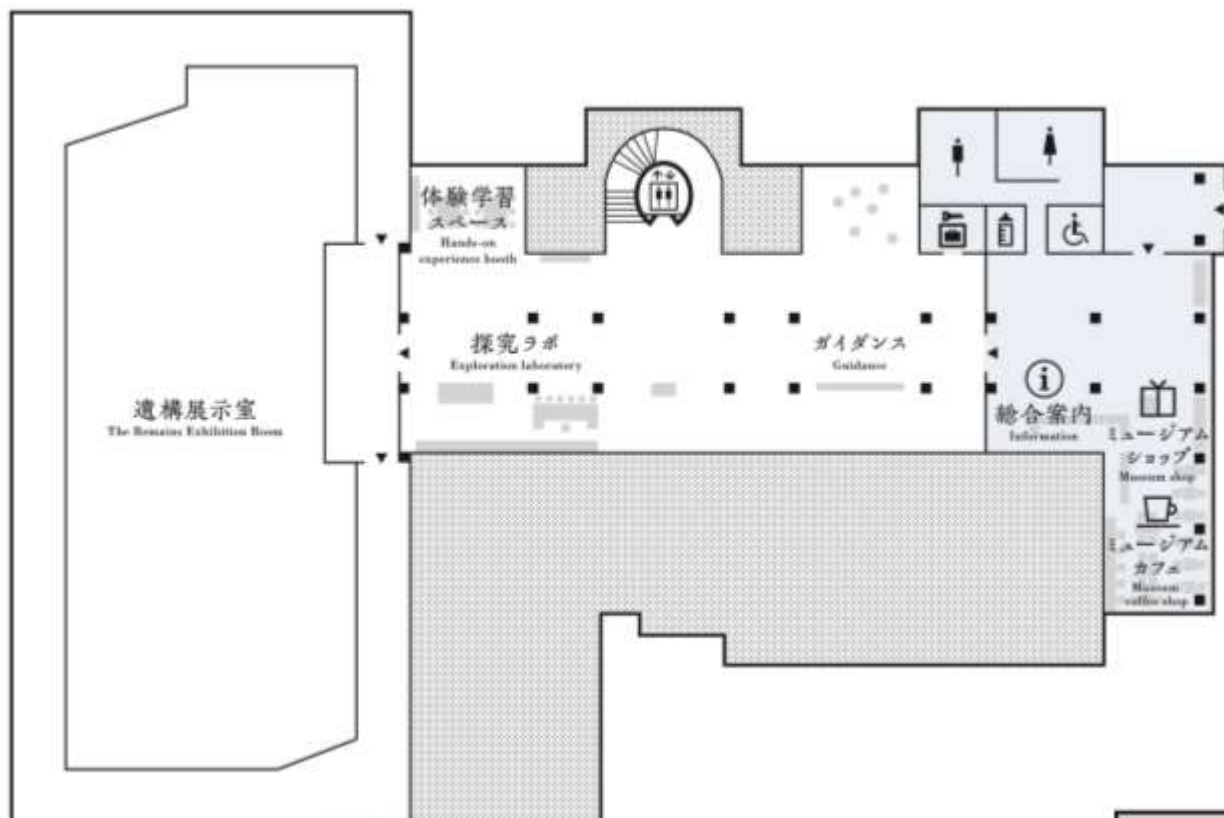
国内外で活躍する建築家 内藤 廣 氏（東京大学名誉教授）による設計

※設計・監理：内藤廣・センボー設計共同体 / 施工：(株)見谷組、永和住宅(株)、石田建設工業(株)JV / 展示：(株)丹青社



※今後、駐車場等の外構工事を行います

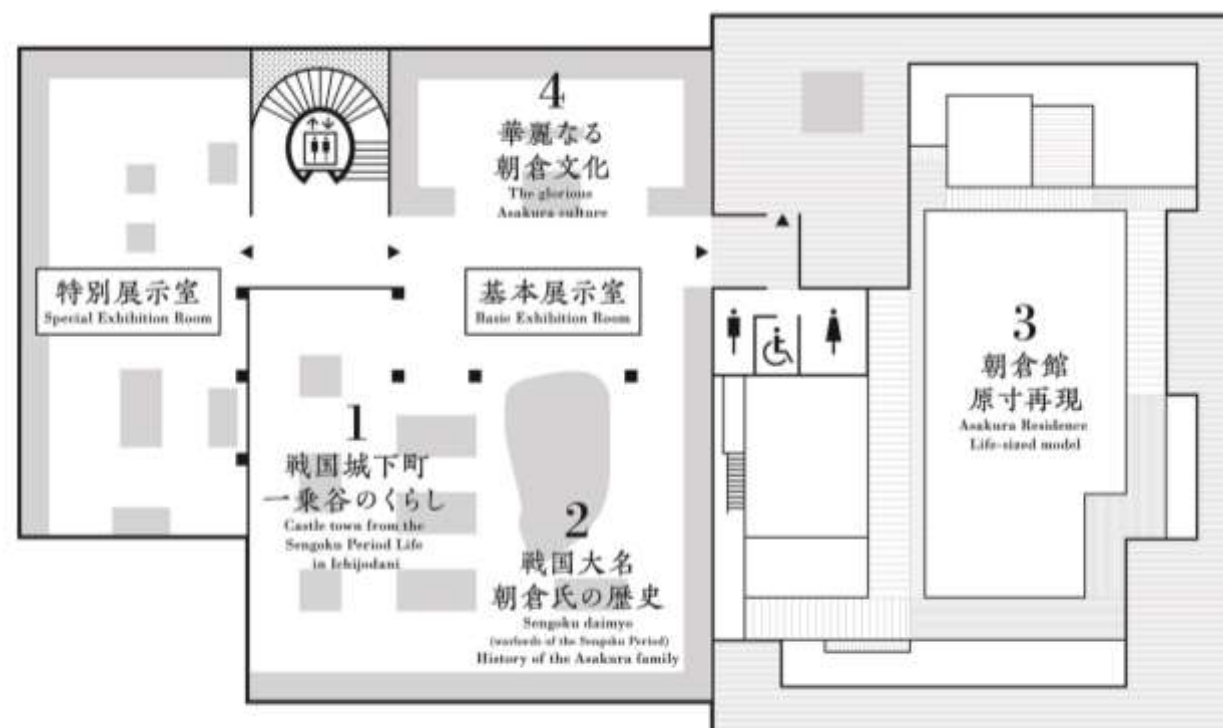
# 1F



常設展 観覧料	一般	高校生	小中学生	70歳以上
個人	700円	400円	200円	350円
団体	560円	320円	160円	280円
年間 パスポート	1,800円	1,000円	500円	900円

※特別展の観覧料は別に定めます

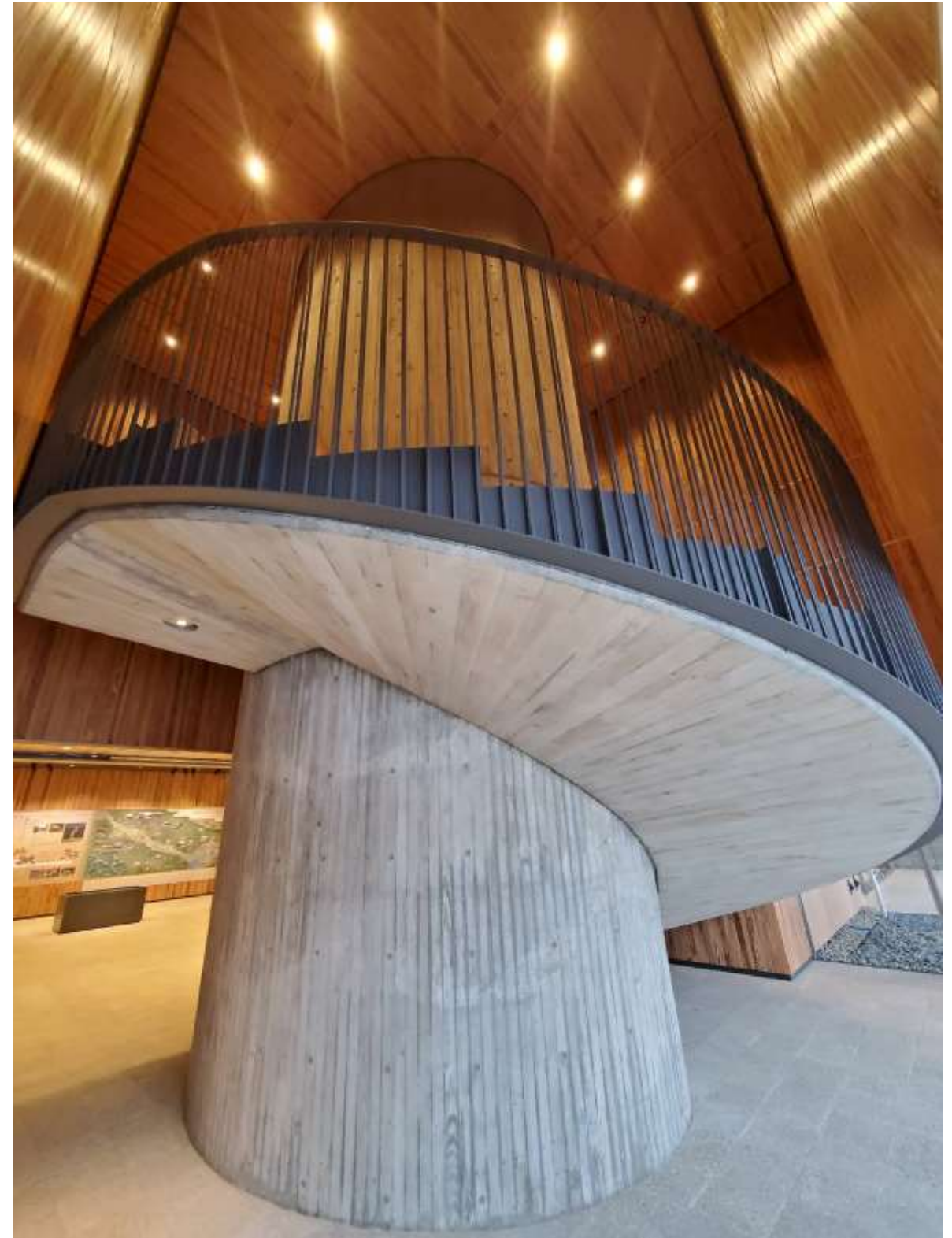
# 2F



※各室の名称や案内については未定稿です

# 新館「展示・ガイダンス棟」内観

天井や壁材に県産材を豊富に使用し、温かみのある空間に



※今後、壁面等へのサイン（案内表示）の設置を行います

# ガイダンス

朝倉氏の歴史や遺跡の見どころなど、遺跡周遊に必要な情報をわかりやすく提供

来館者を迎える6メートルの大型スクリーン



朝倉氏の歴史や遺跡の見どころを紹介



体験しながら楽しく学べるコーナーも充実

ハンズオン形式で保存科学、考古学の面白さを伝える探究ラボ



子ども向け等の体験講座を開催する体験学習スペース



※今後、必要な備品等の設置を行います

# 遺構展示室

かわみなと

いりえ

川湊「一乗の入江」の船着場または道路と考えられる石敷遺構をそのまま露出展示



都人も驚くほどの賑わいをみせた「阿波賀」の実像を映像で紹介、遺構を眺めながら当時の様子を実感





## 基本展示室

多様な出土品により、当時の豊かなくらしや職人たちの高度な技術、一乗谷に花開いた華麗な文化などを紹介  
室町幕府や周辺大名との関係、領国支配の特徴など、朝倉氏の歴史をわかりやすく解説



※今後、展示品の陳列を行います

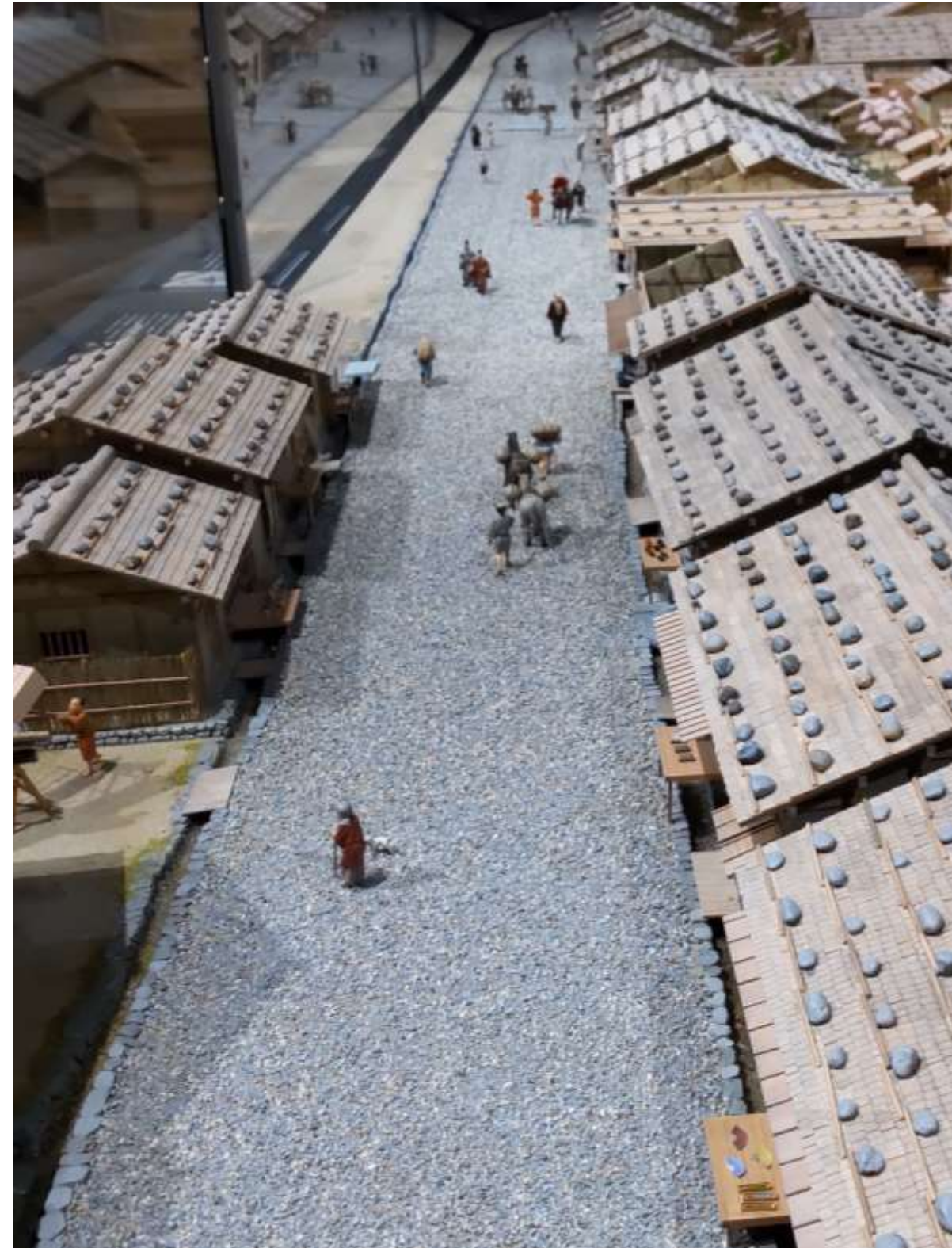
## 基本展示室(巨大ジオラマ)

遺跡内の平面復原地区の一部 (250m×130m) を1/30スケールで再現した巨大ジオラマ



## 基本展示室(巨大ジオラマ)

これまでの発掘調査・研究の成果や徹底した歴史考証により、武家屋敷や寺院、町屋などを再現  
当時の一乗谷の情景を表情豊かな人形たちがいきいきと表現



一乗谷の栄華を物語る 5代当主義景の居館の一部を原寸で再現



※写真中央の中庭部分には、越前和紙によるスイセンやキクなどを植栽した花壇を再現します

# 朝倉館原寸再現

朝倉義景と同じ視点で観賞や行事を体験することにより、朝倉氏が育んだ文化水準の高さを直接的に理解



## 【再現範囲】

- ・朝倉館の会所、中庭、小座敷、池庭等の一部
- ・会所の十二間は24畳の広さを誇る

## 朝倉館(障壁画再現プロジェクト)

朝倉氏のお抱え絵師であった曾我派によって500年以上前に描かれた大徳寺真珠庵蔵「四季花鳥図」を嵯峨美術大学（京都市）の協力を得て復元模写し、朝倉館原寸再現の障壁画として新たに展示

